

松山櫨便り

第32号

購読
無料

1日・15日発行・櫨に関する情報求ム!
福岡県久留米市田主丸町で活動中!
編集・発行 松山櫨復活委員会
幹事・矢野真由美

耳納山の片隅で失われてしまった櫨紅葉の景観を復活させることを目的に、櫨の素人がまったりとその様子を伝えていく会報です。

ブログ公開中「松山櫨復活奮闘日記」 <http://blog.goo.ne.jp/elster/> 連絡先 e-mail : elster@mail.goo.ne.jp
ホームページ「松山櫨復活委員会」(櫨便りのバックナンバーあり) <http://www.webn-design.com/~mhaze/>

櫨蠟でキャンドル その3

芯から離れて

発想を転換してみると



一番右が普通の一回巻き、左は全て多重巻の芯

いととして、すぐに荒木製蠟で製作し、一週間後、さっそく点けてみました。かなり大きくて勢いのある光です。しかし、ケムシンは何回も巻くことにならるから非常に巻きにくかったし時間もかかったと、正徳さんが文句タラタラだったのを思い出し、その労力の割に、あまり報われてない感じがしました。

多重巻の芯は出来たけど

蠟だれを防ぐため、正徳さんに作ってもらった多重巻きの芯ができました。一番右の普通の芯よりも異様に太くなっており、芯に見えないほど。まるでケムシみたいなので「ケムシン」と命名しました。ま、そんな名前はどうでもい

がしました。櫨蠟もどんどん減っていくから燃烧時間も少ないし火が大きすぎ



ると、かえって怖く感じるので癒しからは遠ざかってしまいます。うゝむ。万事休すです。ケムシンによるキャンドルでは、コストパフォーマンスの点でも、癒しの点からも失格のようです。

櫨キャンドルは

成り立たないのか。

芯作りのために田主丸町から朝倉市、キャンドル製作のためにみやま市まで何回も往復して、この櫨キャンドルの試作に奔走したことを思うと鬱々となりましたが、ふと普通のパラフィンキャンドルは蠟だれしないのだろうか?と疑問を持ちました。よく考えたら、市販のアロマキャンドルはどんな燃え方をするのでしょいか。

市販のアロマキャンドル

さっそくお手頃価格のアロマキャンドルを買ってきて家で点けたのが右下の画像です。櫨ろうそくの炎を見慣れてきたせいか、炎が小さく、とても暗く感じたんですが、しばらく点けて放っておき



某王国御用達のアロマキャンドル 蠟だれした挙げ句、ずいぶん燃え残ってしまった。

ました。そして、1時間ほどたつて電気を点けてみると...立派に蠟だれしてる! 糸芯だろうと正徳芯だろうとやっぱりキャンドル型は蠟だれしてしまうみたいです。

キャンドルホルダー製作

キャンドルの蠟だれは止められない。その事を観念してしまうと、あとは発想を転換するだけです。蠟がたれても、安全なキャンドルホルダーを作ればいい。私は櫨のキャンドルをあれこれいろいろ事をやめ、芯は最初に作った正徳芯に戻し、蠟だれしても大丈夫な専用キャンドルホルダー製作に取り組みすることにしました。

続きは次号にて

※本会報を許可なく複製・転載すること、または部分的にもコピーすることを禁じます。